



主題

メネット事業通信 1号 2020.9.1

「勇気とやさしさを持って！小さな事でも世界は変えられます。」

2020-2021 メネット事業主任 吉本 典子（熊本ジェーンズ）

日頃よりメネット事業へのご理解、ご支援をいただき心より感謝申し上げます。



*国内プロジェクト

「各クラブで地域YMCAの支援」をお願いします。

この新型コロナ禍の下、メネットのアイデアを生かし、その報告をメネット事業実施報告書で提出

いただきます。また、例会もままならないクラブの事を考え、目標を定めない自由献金にいたしました。したがって国内プロジェクトへの支援金はございません。

*国際プロジェクト・RSD（メネット事業主任）
支援金は自由献金とします。

*「YMCAキャンプ100年記念事業」と「ポジティブネットの活動を行うYMCA」支援

YMCAは今年、キャンプ100年を迎えます。秋には六甲YMCAでキャンプ100年記念シンポジウムが開催される予定です。皆さまから送金いただいた国内プロジェクトへのメネット献金については事業委員会で検討いたします。私も熊本YMCAで野外リーダーを経験しており、野外事業によって成長する青少年に思いを馳せ、この支援にいたしました。

又メネットもYMCA支援を行うことによって、そのプログラムで成長していく子どもたち、青少年への思いを大切にしたいと思います。

（YMCAの基本を大切に）

YMCAキャンプ
100年記念シンポジウム



*8月5日（水）19:00~20:30 メネット事業主
査研修会を開催。（オンライン会議）

古田裕和理事はじめ23名の参加をいただきました。



メネット事業方針・計画の一つに「ワイズにおけるメネット事業の意義と課題」を掲げました。メネットの位置づけ・メネットとは？メンのパートナー？などが問われております。メネットの位置づけについては国際マニュアルに記載されている内容と西日本区との認識の違いがあります。この事についてはこれからの重要課題として引き続き検討してまいりたいと思います。

「共有認識」

- ◆メネットとはパートナーのことである
(性別を問わず)
- ◆メネット会長・主査・主任はメネットであることが望ましいが状況や事情によりメンが担うことも可とする
- ◆メネット会長、主査が有する資格と権利は各クラブ・各部の判断に委ねる
- ◆主任はパートナーであっても西日本区における議決権その他の資格と権利を有する
- ◆メネット事業主任の責務は
 - ・メネットに関する国際、西日本区、各クラブ間の情報・権利・義務等を部（主査）を通じてクラブ・メンバーに周知する
 - ・区全体の活動が円滑に行われる為の連絡・調整役をはたす
 - ・区としての事業を起す必要はないが、かと言ってそのことを制限するものでもない

「2019・4・25 西日本区 戸所岩雄次期理事

「共有出来た認識として」

共有認識についてはなるべく早く検討して、方向性を出して欲しいとのご意見が多数ありました。研修会では各部主査の皆さまからも事業方針や部メネット活動の現況報告があり、コロナの影響で計画していた事業が出来ないなど、クラブ運営が難しいという報告がありました。

お知らせ&皆さまへのお願い

- *献金の送付書は9-10月ごろ会長へ送付。
- *メネット報 (NOTES&NEWS) 発行はしない。
- *メネット事業通信を発行する。
- *支援金が多く集まった前期の実例。
クラブでベルマークの収集
- *経済的困難にある子どもたちへの支援例
子ども食堂の支援として家庭で不要になった食糧（お歳暮やお中元の品物・缶詰など）を提供。
(奈良クラブ フードドライブ)

西日本区メネット事業主査の皆さま

自己紹介・活動方針

中部部 数澤淑子主査 (金沢)



「メンとともにワイズライフを」

今期は3月の主査研修会が新型コロナウイルス感染防止のため開催されず、8月に入りリモートでの事業主査研修

会で吉本典子メネット事業主任の事業方針、事業計画が示されました。

中部では8クラブの内、現在メネット会があるのは金沢クラブのみとなりました。しかしながら名古屋地区では現在もメネットさんたちのワイズに対する協力は大きく、奉仕活動もメネットさんの力が大きいようです。メネット会が再生されることは夢でしょうか？

今年はコロナ禍の関係で部会、メネットアワーの開催もまだ決定に至っていません。大変な時節ですが、まずはクラブの例会に夫婦で出席することを心がけましょう。そこからワイズの働きへの理解と協力が生まれると思います。金沢クラブは少人数ですが例会、メネット例会には夫婦揃って出席し、ワイズライフを楽しんでいます。

小さなことでも何が出来るかを皆さんと一緒に考えてまいりたいと思います。

びわこ部 滝本英子主査 (草津)



今期びわこ部を担当させていただきます。当びわこ部は7クラブありますがその中でメネット活動をされているクラブは1クラブのみの現状です。今までのびわこ部メネット事業は十数年間、料理教室を継続して行っておりました。

昨年度、参加人数不足により中止になった事をふまえて今年度は他の事業をと考えております。メネット事業ではありますが、対象はどなたでも参加して頂けるようにと、自クラブ内でいろいろと検討した結果、県内各地にある工場見学を実施する計画です。しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、多数の参加者が集まる事が可能かどうか気がなるところです。各クラブ内でメネットライフを楽しんで頂くのが一番大事な事だと思っておりますので、びわこ部で唯一活発に活動されているクラブに於いてはそのまま大いに楽しんで継続されることをお願い必要に応じて支援できればと思います。

今期一年間よろしくお願ひいたします

京都部 中村 典子主査 (京都ウエル)



「和・輪・笑」

今期、京都部メネット主査を拝命致しました京都ウエルクラブ中村典子です。メンでありメネットでもある立場

から一年間働かせていただこうと思っております。主題は『和・輪・笑』、副題として「和みをもって輪をつくり笑顔になりましょう」です。今期は社会情勢に伴い、色々な事業が中止や縮小となりメンの皆様とは勿論、メネットの皆様ともお逢いする機会が例年よりも少なくなってしまうと思います。その分、メールや電話等でお話をする機会を作らせていただこうと考えております。又、各クラブ独自のメネット事業やメネット例会等を京都部を挙げて支援していきたいと思っております。皆様を楽しみながら理解を深めていただけるよう頑張りますので、一年間どうぞ宜しくお願い致します。

阪和部 丸尾欽造主査 (大阪河内)



今、こんな時こそ求められている「メネットのねがい」

コロナ禍の中で始まった今期ではありますが、メネットの皆様と共により一年間の対話を楽しみにしています。例年と(大変)異なることは、「集い」

や「交流会」など、一堂に会するプログラムの計画ができない状況にあることです。それらのプログラムは意気高揚のためには欠かせないものではありますが、でも、こんな時こそ求められていることは「メネットのねがい」に焦点を合わせた奉仕への脈動を途絶えさせないことではないでしょうか。メネット会の有無にこだわることなくステージはあるはず、「少しの勇気と優しさ」を大いに期待しています。9月はメネットの月、皆さんとお会いできることを楽しみにしています。



中西部 栗田 達夫 (大阪高槻)



2020～2021 年度メネット事業主査を仰せつかりました、大阪高槻クラブ 栗田 達夫です。1986 年に高槻ワイズに入会させて頂いて早 34 年となり中西部での役としては当クラブ輩出部長での、会計を 2 度経験し事業主査としては初めての経験をさせていただきますが、前年度メネット事業主査が当クラブ西野氏であった事で前任者に要領及び活動への取り組みを教えていただき、無事に役目を終えるように頑張りますので皆様のご協力をお願いいたします。

六甲部 大田 厚三郎主査 (神戸西)



六甲部のメネット事業について、ご報告いたします。

例年、部会と同じ日に、「メネットアワー」を開催しておりますが、本年度は新型コロナ感染防止のため、部会の開催が取りやめとなりましたので、独自で開催をしたいと思っております。内容的には中道京子元メネット主任時から取り組んでいる、「子どもの貧困問題」を引き続き取り組みたいと思っております。

六甲部各クラブのメネット委員の会議を早急に開催し、今年度の活動計画を共有したいと思います。

瀬戸山陰部 竹内 芳江主査 (岡山)



自己紹介

ワイズメンズクラブに入会したきっかけは、子どもたちが、YMCA で野外活動、キャンプ、ホームステイ等でお世話になりました。

そこでワイズメンズクラブを知り入会させていただきました。

メネット事業活動として

吉本メネット事業主任の方針に沿うように、YMCA 支援、困難にある子どもたちへの支援を、部としても進めていきたいと思っております。

瀬戸山陰部はクラブで支援する YMCA が違いますが、特徴を生かして継続・発展を目指します。

コロナ禍の中で後方支援とはなりますが、力を尽くしていきます。



自己紹介

ワイズメンバーで、メネットではない私が主査を拝命しました。本来なら、メネットが主査に就くことが適正だと思いますので、メネットが主体的に行動できるよう支援するのが私の任務と考えます。

主査活動方針・計画

「コロナ禍で困窮するこどもを救え」が主題ですが、三密を避け活動が制限される中、具体策が見いだせておりません。

むしろ何ができるかメネット自身が考えることが、活動方針である「メネットもワイズの一人のメンバーとしての自主自立を進める」ことにつながります。まずは、部のメネット全員が、お互いを知り理解することから始め、自主自立の基礎固めの年とします。

九州部 小園 庸子主査(鹿児島)



今年度、鹿児島ワイズメンズクラブの松永英明さんが九州部長をお引き受けになり、メネット活動のない中、ワイズメンズである私が九州部メネット主査を急遽、お受けすることになりました。何から動き出せばよいのか右も左も分かりませんが、

何とかお役に立てればと考えています。「互いに励まし合い仕える」「隣人を自分のように愛しなさい」(マタイ 22:39)の御言葉に立ち考え行動する。を主題として、①各クラブにおける活動への参加と協力、②困難を抱えるこどもや留学生への支援を考えています。

メネット事業実施報告書の提出

- ・国内プロジェクトを実施されたクラブは報告書を提出。
- ・西日本区H・Pの書庫にある書式を使用。
- ・報告書は4部作成し、会長・主査・主任・部長へ提出。

吉本 典子

古田裕和理事のスタートから2ヶ月。古田理事とは同期会長です。ワイズ歴は27年、結婚してメネットとなり、九州部メネット事業主査を2度お受けし今回、メネット事業主任を仰せつかりメネット事業の奥の深さを実感いたしました。各部メネット事業主査の皆さまの方針を掲載させていただきました。是非、メネットの皆さまにもご覧いただきご支援、ご協力をおねがいいたします。

二十歳のころ、熊本YMCAの野外リーダーを経験し熊本青年会議所・法人会などでボランティア活動をしてまいりました。

動物が大好きで、17年前にうさぎを飼いはじめ、リビングをピョンピョン跳ね回っているラブちゃんに癒されました。2代目ラブちゃんも昨年12月に9歳の生涯を終えました。私のリーダー名もうさ子リーダーです。趣味は海に関すること全て。若いころはヨットでレースに出ました。クルーザーでクルージング、スキューバーダイビングでタヒチや奄美大島慶良間諸島の海に潜りました。海が大好きです。今は横浜にいる姪夫婦たちとキャンピングカーで温泉巡りをするのが楽しみです。ボランティア活動のおかげで多くの方と出会えたことが私の宝物です。

初代ラブちゃん



2代目ラブちゃん

